

事業番号	02 08 01	事業改善シート (27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	地域活性化推進事業費				担当課	部局	企画振興部	
総合5か 年計画	プロジェクト	6-2-3 誇りある暮らし実現プロジェクト			課・室	地域振興課		
	施策の総合的展開	2-1 魅力ある地域の創造と発信			E-mail	shinko@pref.nagano.lg.jp		
		3 元気ある地域づくりの促進			実施期間	S45頃 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	過疎地域を含めた県内の各地域において、地域づくりに取り組む人材が育成・確保され、住民や市町村による魅力ある地域づくり・元気ある地域づくりに向けた活動が活発に展開されている。		
現状 (予算編成時)	○中山間地域等では、人口減少や少子高齢化の進展により、地域づくり活動を担う人材が不足することが懸念される。 ○地域づくり活動に取り組む人材を確保するとともに、中核となるリーダーを育成し、地域づくり団体の活動を活性化させる必要がある。 ○地域おこし協力隊員は増加傾向にあるが、隊員の活動や定住に対する一層の支援が必要。		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 地域づくりに取り組む人材の育成・確保を図り、地域の活性化を推進することは、全県的に重要な課題であるため。	
	県民との協働による実施： 実施中		

成果目標・ 事業内容	① 成果目標 (H27)					
	○塾生による地域課題の解決に向けた事業の立案件数 3件以上 ○地域おこし協力隊員の定住率 向上 ○地域おこし協力隊員の数 150人 ○地域づくりネットワーク県協議会加入団体数の増加					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初)	H27 (決算)	H28 (当初)
	1. 元気な地域づくり人材育成事業	直接	【地域に飛び出せ！信州元気づくり実践塾】 地域づくりリーダーを育成するため、実践的なプログラムによる講座を開催	2,253	1,610	2,266
			【地域おこし協力隊活躍支援事業】 ○隊員の活動を支援し、定住を促進するため、活動ステージに応じた研修を実施 ○隊員によるネットワークづくりを支援するため、全県的な交流や情報交換の場を設定	408	189	565
	2. 地域づくりネットワーク事業	負担金	県内の地域づくり団体の交流の促進、リーダー育成等の取組を行う協議会に対し、負担金を支出	260	260	260
3. 地域活性化センター運営負担金	負担金	地域社会の活性化に向けた諸活動を支援する目的で設立されたセンターに対し、負担金を支出	900	900	900	
4. 全国過疎地域自立促進連盟負担金	負担金	全国の過疎地域が連携して過疎対策の充実強化を図ることを目的に設立された連盟に対し、負担金を支出	683	683	683	
5. その他地域活性化推進経費	直接	職員の旅費、事務消耗品等	2,546	3,858	2,699	
合計			7,050	7,500	7,373	

事業 コスト ト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越			1,285	
	当初予算	3,010	5,435	7,050	7,373
	補正予算		1,285		
	合計(A)	3,010	6,720	8,335	7,373
	一般財源	3,010	5,435	7,050	7,373
	県債				
	国庫支出金				
	その他	0	1,285	1,285	0
	決算額(B)	2,921	5,320	7,500	
概算人件費	職員数(人)	1.30	1.30	1.30	1.30
概算人件費(C)	10,735	10,735	10,759	10,759	
概算事業費(B(A)+C)	13,656	16,055	18,259	18,132	

成果目標の達成状況					
項目	H26末 (実績)	H27			H28 目標
		目標	成果	達成状況	
塾生による地域課題の解決に向けた事業の立案件数	8件	3件以上	3件	達成	3件以上
地域おこし協力隊員の定住率	50%	向上	66.3%	達成	向上
地域おこし協力隊員の数	159人	165人	205人	達成	219
地域づくりネットワーク県協議会加入団体数	144	増加	144	未達成	増加

目標に対する成果の状況	・「地域に飛び出せ！信州元気づくり実践塾」に県内各地から20名の参加があり、地域課題の解決に向けた事業を3件立案するなど、今後の地域活動を担うリーダーの育成を推進することができた。 ・地域おこし協力隊員数は目標を大きく上るとともに、研修の実施等により、隊員の定住率が向上した。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 地域づくりに取り組む人材の確保及びリーダーとなる人材の育成を推進するため、実践的なプログラムによる講座や地域おこし協力隊の活動ステージに応じた研修等を引き続き実施していく。 地域づくり団体のネットワークを広げ、活動を更に活性化させるため、地域づくりネットワーク長野県協議会の活動の充実を図る。
--------------------	--